神戸市立医療センター 中央市民病院

しおかぜ通信

27号

編集・発行
神戸市立医療センター中央市民病院
広報委員会
TEL 078－302－4321

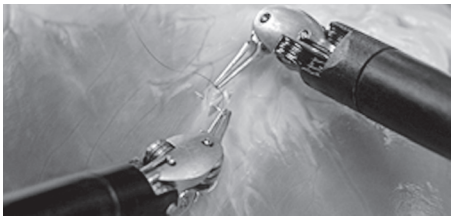
ホームページ　http://chuo.kcho.jp

ロボット支援（ダヴィンチ）腹腔鏡下前立腺全摘除術をはじめました

泌尿器科部長　川喜田　睦司

ダヴィンチは米国Intuitive Surgical社製で、術者は操作用のコンソールに座り、拡大された3DのHDビジョンの画面を見ながら、カメラと3本のアームを、手足を使って操作します（図1）。第一の特徴は、拡大された三次元（3D）のハイビジョンにあります。とくに術者は3Dのための特殊なメガネをかけることなく、よりすぐれた画質を得ることができ、長時間の手術でも酔いの現象はありません（助手、看護師はメガネが必要です）。第二に、ヒトより自由度が多い手首を持つ鉗子により手術操作ができることにあります。これによりあらゆる方向の切開や縫合が可能となり、腹腔鏡や胸腔鏡のようにトロカーを支点として鉗子の先とは反対方向へ手を動かすという特別な動きを必要とせず、開放手術と全く同じ感覚で、あたかも自分の手が患者の体の中にあるようなイメージで手術ができます。またコンソール側が大きく動いても1/2、1/3、あるいは1/5しか鉗子側は動かないため細かい操作が可能となり、さらに手ぶれを吸収する装置もついておりますので、通常の指の動きで顕微鏡下手術のような繊細な手術が可能です（図2）。

（図1）


（図2）

2013年11月の時点で、国内に144台導入されています。現時点では前立腺癌手術にだけ内視鏡手術用支援機器加算（54,200点）が認められています。当科ではこれまで400例を超える腹腔鏡下前立腺全摘除術を行っておりますので、この経験を生かして制癌と機能温存の向上を目指したいと思っております。ダヴィンチ手術は経腹膜到達の場合30度の頭低位で行うのが通常ですが、気腹圧をかけていることもあわせて出血量が少ない要因となっています。さらに拡大された明るい視野で細かな剥離・切離操作をすることによって、前立腺全摘除術後の最大の合併症である尿失禁と勃起不全が軽減されることが期待されています。今年の1月23日に第1例目を行い、5月13日時点で21例を経験しました。頭低位が強いと頭蓋内圧の上昇や眼圧の上昇が起こり、脳動脈瘤の破裂や緑内障を持っておられる方は失明の危険性もあります。このため術前に眼科受診をしていただき緑内障のある方は頭低位を15度程度まで軽減して腹膜外に手術を行っています。これまでの21例では大きな合併症は経験しておりません。ダヴィンチ手術をご希望される方が増加しておられ、5月の時点で3ヶ月待ちが発生しております。ご興味をお持ちの方はお早目に当科外来を受診して下さい。

外来診療担

※内容が変更する場合がございますので、ご注意下さい。

（平成 26 年 5 月）

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
初診内科		交替	交替	交替	交替	交替
総合診療科		西岡 / 官澤	水野 / 蓮池	亀井 / 水野1235	園 / 遠藤	志水 / 交替
糖尿病・内分泌内科		小林 / 石原(隆)	日野	石原(隆) / 小林	小林	石原(隆)
		岩倉	松岡	数馬1235･森野4	岩倉	松岡
血液内科		田端	松下	石川	小野	米谷
		山内･小野 / 木場	石川 / 数馬	松下 / 越智	米谷･田端 / 山内	田端･平本 / 長畑
呼吸器内科		永田	富井	中川	大塚	大歳
		交替	交替	富井	交替	交替
		片上	清水	藤本	＜呼吸器外科＞	旗智
消化器内科		占野（シメノ）	藤田	鄭	岡田	杉之下
		福島	井上	谷口	和田	北本
		杉之下	猪熊 / 南出	岡田135 占野24 / 細谷	猪熊	猪熊 / 交替
腎臓内科		吉本	木下	吉本	能登	上浦
外科		近藤	木下	阪本	岡田	山本
		貝原	八木	三木	橋田	小林
		—	細谷	—	瓜生原	—
乳腺外科		加藤	—	加藤	—	木川
		下山 / 橋本	—	—	—	交替
呼吸器外科		—	高橋	—	浜川	—
皮膚科	初診	長野	長野	小坂	小坂	小川
		大森	小谷	—	大森	小谷
	再診	小坂	小川	大森	小川	長野
整形外科		岩城 / 金村	大西 / 太田	安田 / 岩城	太田 / 竹内	安田 / 大西
		林135 山脇24	林24 山脇135	渡邉	京	奥谷
	初診	奥谷	竹内	京	渡邉	金村
形成外科		片岡 / 松添	交替	松添 / 池田	交替	池田 / 片岡
歯科口腔外科		谷池	大西	竹信	谷池	大西
精神・神経科	初診	松石	北村	福武	福武	松石
		福武	松石	河内 / 北村	北村	北村
腫瘍内科		藤田 / 交替	辻 / 交替	辻 / 交替	辻 / 交替	佐竹 / 交替
		佐竹	古武 / 交替	佐竹	古武 / 交替	古武
		古武	佐竹	藤田	簇智	大北

当　医　一　覧　表

※内容が変更する場合がございますので、ご注意下さい。　（平成 26 年 5 月）

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	古　川	伊　藤	古川135・谷24	古　川	木　下
	笠　本	江　原	吉　澤	谷	加　地
	北　井	金（キム）	小　堀	村　井	佐々木
心臓血管外科	佐　地	小　山	松　尾	小山（◆1）	福　永
		小西			
脳神経外科	坂井（◆2）	今　村	足　立	峰　晴	谷
	鳴　海	森　本	阿　河	柴田1245 蔵本3 柴田	佐藤2345 佐藤1345 上野2
	有村	—	清水	—	—
神経内科	藤　堂	十河	河　野	川　本	星
	幸　原	川本	吉　村	幸　原	吉村
	—	石　井	—	村　瀬	交　替
耳鼻咽喉科	交替	篠原	藤原135 菊地24	内藤（◆1）	交替
	交替	原　田	桑　田	岸　本	交替 十名135
	篠原24	菊地	末広	藤原	内藤24（◆1）
眼科 初診	西田135・宮本24	石　田	栗本（◆2）	広瀬135・平見24	亀田135・下園24
	—	松　木	—	—	—
眼科	亀　田	広　瀬	石　田	栗本（◆2）	西　田
	下園	宮本	山田135 宇山24	宇山24 山田135	松木
泌尿器科	交替	交替	交替	交替	交替
	杉　野	松　岡	川喜田	交　替	岡　田
	矢　野	—	交　替	—	交替・川喜田
婦人科	青　木	吉岡（◆1）	星　野	宮本（和）	吉岡（◆1）
	松　本	小　山	高　岡	林	大　竹
	交替	冨　田	宮本（泰）	臼　木	交　替
産科	宮本（和）	高岡 臼木	林	青　木	星　野
	小　山	宮本（泰）	大　竹	冨　田	松　本
小児科	鶴　田	鶴　田	川　崎	鶴　田	山　川
	山　川	岡　藤	交　替	田中（裕）	上村（カミムラ）
	川　崎	楠　林	吉　田	山　口	交　替
放射線治療科	小久保	小　坂	今葷倍	今葷倍	小　坂
	新　谷	植　木	君　野	新　谷	植　木
	小　坂	新谷	小久保	君野	今葷倍

(注) ／ … 午前と午後で医師が交替
・ … その週によって医師が交替
◆1 … FAX予約患者のみ
◆2 … 紹介状持参患者のみ

＊婦人科　木曜日は女医の診察はありません

＊診察受付時間　月～金 8:30～11:30

地方独立行政法人　神戸市民病院機構
神戸市立医療センター 中央市民病院
〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1－1
電話 **078-302-4321**（大代表）

新しい大動脈弁狭窄症の治療：経カテーテル的大動脈弁植え込み術（TAVI）

循環器内科部長　古川　裕、心臓血管外科部長　小山忠明

心臓は全身に血液を送るポンプの役割をしています。左心室が収縮して大動脈に血液を送り出しますが、左心室の出口に大動脈弁という血液の逆流を防止する弁が付着しています。弁の変性や動脈硬化などが原因でこの弁の出口が狭くなる病態を大動脈弁狭窄症といいます。労作時の息切れ、失神、不整脈、突然死などの原因となります。

これまで大動脈弁狭窄症に対する手術としては、前胸部を開いて人工心肺使用下に、心臓を止めて人工弁を植え込む外科手術が行われてきました。経カテーテル大動脈弁植え込み術（Transcatheter Aortic Valve Implantation：TAVI）は、症状を伴う重症の大動脈弁狭窄症があるけれども、「高齢（おおむね80歳以上）」「過去にバイパス手術などの開胸手術をしたことがある」「大動脈の動脈硬化が強い」「肺気腫などの呼吸器疾患や肝硬変などの肝疾患がある」「胸部の放射線治療を受けたことがある」などの理由で、人工心肺を用いた外科手術のリスクが高い患者さんに対する低侵襲治療です。ただし、外科手術のリスクが低く安全に行われると判断された方や、透析患者さんはTAVIの対象になりません。すでに、ヨーロッパ、北米を中心に9万人以上の患者さんに施行されています。日本では2013年10月に保険診療可能となり、当院は2013年12月に認定施設承認を得ました。兵庫県では、当院が唯一のTAVI初期導入施設となります（2014年3月現在）。

全身麻酔後に、カテーテルとよばれる細長い管を足の付け根の動脈に挿入します。足の血管の性状がよくないなどの理由で、足からアプローチできない場合は左胸の肋骨の間を数センチ切開し、直接心臓にカテーテルを挿入します。カテーテルを経由して、小さく折りたたまれた人工弁を心臓まで持ち込み、心臓を止めることなくバルーンで拡張して大動脈弁の位置に植込みます（図）。循環器内科医、心臓血管外科医、画像診断医、麻酔科医、看護師、放射線技師、臨床工学技士など多職種にわたる「ハートチーム」で協力して治療を行います。

TAVIの適応かどうかは、術前検査（冠動脈造影、経食道エコー、呼吸機能検査など）を行って決定する必要があります。かかりつけ医の紹介状持参の上で、当院外来受診をお願いいたします。週）・回診（14回／週）を実施しています。また、患者さんは高齢化し、障害が重複化しています。このため、医師の監督の下、看護師と協力してリスク管理を行い、リハビリを実施しています。

当院での治療を終え、病状は落ち着いているけれど、もう少しリハビリが必要な場合は、転院していただくケースがあります。当院ではそのような場合、患者さんが次の病院で安心してスムーズにリハビリを受けられるように、地域医療推進部と協力し、周辺の病院のリハビリテーションスタッフと連携をとりあっています。

患者さんのために急性期リハビリを充実させるべく、スタッフ一同精進してまいりたいと思います。

相談窓口　循環器内科医長・心臓センター長　江原　夏彦（外来日：火曜）
心臓血管外科主任部長　小山　忠明（外来日：火曜、木曜）

＊＊＊＊　ご寄付をいただいた皆様【平成26年3月～5月】　＊＊＊＊

当機構にご寄付を賜りました方々を、感謝の気持ちとともにここに掲載させていただきます。（順不同掲載）
平成26年3～5月の寄付者は以下のとおりです。

・北　堅吉 様　　・那須　芳 様　　・美島　幸一 様

いただいたご寄付につきましては、病院環境の整備、医療機器の整備、臨床研究など、できるだけご寄付いただいた方のご意見に沿って活用させていただきます。改めて感謝申し上げます

問合せ先　地方独立行政法人神戸市民病院機構法人本部　財務・企画グループ財務チーム　TEL：078-940-0157